

小売業 売上高総合ランキング コスモス薬品がトップ

総合ランキング上位 50 社のうち、各種小売業が約
半数を占める

九州・沖縄地区 小売業売上高ランキング(2024 年)



本件照会先

石倉 達也（調査担当）
帝国データバンク
福岡支店情報部
092-738-7779(直通)
tdb.fukuoka@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/11/14

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンク
に帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成して
おります。著作権法の範囲内でご利用いただき、
私的利用を超えた複製および転載を固く禁じま
す。

SUMMARY

九州・沖縄地区 2024 年小売業売上高総合ランキングは、「ディスカウントドラッグコスモス」
の店舗名でドラッグストアを運営する(株)コスモス薬品(福岡市)がトップとなった。2 位は
「TRIAL」などの屋号でスーパーセンターなどのディスカウントストアを運営する(株)トライアル
ストアーズ(福岡市)、3 位には総合スーパー「イオン」の展開を柱に小売業を展開するイオン九
州(株)がランクインした。

※帝国データバンク福岡支店は、企業概要データベース「COSMOS2」(約 150 万社収録)から、九州・沖縄地区に本社を置き、
小売業を主業とする企業を抽出。2024 年(1 月期～12 月期)の売上高をランキング形式でまとめた(売上高には一部推定を含
む)。本調査は今回が初めて

2024 年売上高総合ランキング コスモス薬局がトップ

2024 年(1 月期～12 月期)の九州・沖縄地区小売業売上高総合ランキングは、(株)コスモス薬品(福岡市)が年売上高 9649 億 8800 万円でトップ。当社は、1973 年(昭和 48 年)2 月に「回天堂薬局」の屋号で独立して個人創業した医薬品販売業を、1983 年(昭和 58 年)12 月に法人改組したドラッグストア。1993 年(平成 5 年)12 月から多店舗展開を開始し、現在は、全国 32 都府県において「ディスカウントドラッグコスモス」の店舗名でドラッグストア 1632 店舗を運営している(2025 年 10 月 31 日現在)。取扱商品は、医薬品や食料品、化粧品、日用雑貨品など多種多様な品目を取り揃えている。また、自社企画によるプライベートブランドの展開も行っており、食料品「ON365」や日用品「StandarDay」、化粧品「アンテリージェ EX」といった商品の販売も行う。

2 位は、(株)トライアルストアーズ(福岡市)。「TRIAL」などの屋号でスーパーセンターなどのディスカウントストアを運営しており、年売上高は 6653 億 2400 万円。当社は、(株)トライアルカンパニーの食品スーパー部門を分割して 2016 年(平成 28 年)2 月に設立。その後、同社から会社分割で店舗経営を継承しており、2025 年(令和 7 年)6 月期時点で、九州地区を中心に 352 店舗の運営を手がけている。取扱商品は、生鮮食料品や日用雑貨、家電品など、店舗の売場面積に応じて 2 万～10 万点のアイテムを幅広く取り扱っている。今後は、グループとして、「リアル店舗×データ」で顧客理解を深め、さらなる売上高拡大を目指すとしている。

3 位は、イオン九州(株)(福岡市)。総合スーパー「イオン」の展開を柱に、スーパーマーケット「マックスバリュ」、ホームセンター「ホームワイド」などの小売事業を展開しており、年売上高は 5089 億 8600 万円。当社は、博多大丸とジャスコが提携し、スーパーストアの経営を目的に 1972 年(昭和 47 年)6 月に設立。日本最大の流通企業グループであるイオン(株)を頂点としたイオングループの 1 社で、沖縄県を除く九州各県と山口県内で店舗を運営している。イオングループでは、「事業を展開するそれぞれの地域・領域で NO.1 の集合体となることで地域開発商品、物流、デジタル化への投資を強化し、成長を目指していく方針」を掲げており、2020 年(令和 2 年)9 月にマックスバリュ九州(株)及びイオンストア九州(株)との吸収合併を行い、更なる経営の効率化、商品調達力、価格訴求力といった経営強化を図っている。

売上高総合ランキング 上位 10 社(2024 年)

順位	商号	所在地	業態	決算月	売上高 (百万円)
1	(株)コスモス薬品	福岡市	ドラッグストア	5	964,988
2	(株)トライアルストアーズ	福岡市	ディスカウントストア	6	665,324
3	イオン九州(株)	福岡市	総合スーパー	2	508,986
4	ダイレックス(株)	佐賀市	ディスカウントストア	3	313,838
5	(株)ジャパネットたかた	長崎県佐世保市	通信販売	12	255,000
6	(株)サンエー	沖縄県宜野湾市	スーパーストア	2	218,582
7	(株)ドラッグストアモリ	福岡県朝倉市	ドラッグストア	3	198,900
8	(株)ナフコ	福岡県北九州市	ホームセンター	3	192,447
9	(株)ミスターマックス	福岡市	ディスカウントストア	2	124,514
10	(株)サンリブ	福岡県北九州市	総合スーパー	2	111,123

※売上高には推定値を含む

スーパー部門は、イオン九州がトップ

スーパー部門は、総合ランキング 3 位の**イオン九州(株)**がトップ。

2 位は、**(株)サンエー**(沖縄県宜野湾市)。沖縄県内全域で、スーパーストア「サンエー」の運営を主体に、外食事業や貸店舗業も手がけ、年売上高は 2185 億 8200 万円。当社は、1950 年(昭和 25 年)1 月、折田喜作氏が沖縄県平良市(現:宮古島市)下里通りに雑貨小売業を目的に「オリタ商店」の屋号で創業。1964 年(昭和 39 年)11 月、「オリタ百貨店」として沖縄本島に進出後、1970 年(昭和 45 年)5 月に現在の**(株)サンエー**として法人化した。個人創業から業歴 75 年を数える東京プライム上場のスーパーストアで、沖縄県内では売上高トップを誇っている。

3 位は、**(株)サンリブ**(福岡県北九州市)北部九州エリアで生鮮食料品を主力とし、総合スーパーとして地場トップに位置しており、年売上高は 1111 億 2300 万円。当社は、関門食品小倉出張所を 1950 年(昭和 25 年)6 月に分離独立させ、食料品や菓子類販売を目的として個人創業。その後、業容拡大に伴い、1955 年(昭和 30 年)9 月に法人化した。2024 年(令和 6 年)5 月末時点で、「サンリブ」や「マルショク」、「サンク」といった店舗名で計 122 店舗を運営している。

次いで、鹿児島県や宮崎県南部を商圈に「タイヨー」をはじめとする店舗の運営を手がける**(株)タイヨー**(鹿児島市)(年売上高 1058 億円)、沖縄県内において「イオン」や「マックスバリュ」などの運営を手がける**イオン琉球(株)**(沖縄県島尻郡)(同 997 億 1100 万円)となった。

【スーパー部門】売上高ランキング 上位 5 社(2024 年)

順位	全体順位	商号	所在地	決算月	売上高 (百万円)
1	3	イオン九州(株)	福岡市	2	508,986
2	6	(株)サンエー	沖縄県宜野湾市	2	218,582
3	10	(株)サンリブ	福岡県北九州市	2	111,123
4	13	(株)タイヨー	鹿児島市	2	105,800
5	14	イオン琉球(株)	沖縄県島尻郡	2	99,711

※売上高には推定値を含む

ディスカウントストア部門は、トライアルストアーズがトップ

ディスカウントストア部門は、総合ランキング 2 位の(株)トライアルストアーズがトップ。

2 位は、**ダイレックス(株)**(佐賀市)。全国にドラッグストアを展開する同業最大手の(株)サンドラッグの連結子会社として、「ダイレックス」の店舗名にてディスカウントストアの運営を手がけており、年売上高は 3138 億 3800 万円。当社は、2007 年(平成 19 年)7 月にディスカウントストア大手のサンクスジャパン(株)の経営陣が MBO(マネジメント・バイ・アウト:経営陣による企業買収)実行時の持株会社として設立された。日用品、衣料品、食料品など約 16,000 品目のアイテムを取り扱っており、その全てがナショナルブランド品である。店舗は、北海道、東北、東海の 3 地域を除く全国 28 都府県に 426 店舗を展開(2025 年 11 月時点)。

3 位は、2025 年 10 月に創業 100 周年を迎えた、**(株)ミスターマックス**(福岡市)。(株)ミスターマックス・ホールディングスの事業運営会社として、「MrMax」の店舗名でディスカウントストアの運営を手がけており、年売上高は 1245 億 1400 万円。当社は、1925 年(大正 14 年)10 月に平野茂氏がラジオの販売修理を目的に個人創業。その後、1950 年(昭和 25 年)12 月に法人化した(株)ミスターマックスの持株会社への移行を目的に、2017 年(平成 29 年)3 月に設立された。事業構成の 4 割近くを占める食品売上部門は、プライベートブランド品の比率が高いことが特徴で、低価格路線を追求した飲料や即席麺などの販売が主体となっている。店舗は、関東、中国、九州地区の 15 都県において計 57 店舗の運営を手がけている(2025 年 6 年時点)。

次いで、「ルミエール」の店舗名で、福岡県内に特化してディスカウントストアを展開する**三角商事(株)**(福岡県太宰府市)(年売上高 615 億円)、「スーパー・キッド」の店舗名で、九州圏内でディスカウントストアの運営を手がける**(株)アレス**(熊本市)(同 247 億 3000 万円)となった。

【ディスカウントストア部門】 売上高ランキング 上位 5 社(2024 年)

順位	全体順位	商号	所在地	決算月	売上高 (百万円)
1	2	(株)トライアルストアーズ	福岡市	6	665,324
2	4	ダイレックス(株)	佐賀市	3	313,838
3	9	(株)ミスターマックス	福岡市	2	124,514
4	25	三角商事(株)	福岡県太宰府市	4	61,500
5	66	(株)アレス	熊本市	2	24,730

※売上高には推定値を含む

ドラッグストア部門は、コスモス薬品がトップ

ドラッグストア部門は、総合ランキング 1 位の(株)コスモス薬品がトップ。

2 位は、(株)ドラッグストアモリ(福岡県朝倉市)。「ドラッグストアMORI(通称:ドラモリ)」の店舗名で、ドラッグストアを多店舗展開しており、年売上高は 9649 億 8800 万円。当社は、1983 年(昭和 58 年)4 月、福岡市東区香椎に漢方相談を専門とする「森薬局」を創業。1988 年(昭和 63 年)3 月に、現代表会長の森信氏と父・森榮氏が協力してドラッグストア経営を目的にナチュラル(株)の商号で設立され、2013 年(平成 25 年)8 月に現商号に社名変更されている。創業当初より、健康をサポートする当社にとってはお客様との対話による健康相談こそが最大の地域貢献であるという考えの基、「より健康でより美しく、より若くて長生き」という企業理念に基づいてドラッグストア、調剤薬局の多店舗展開を行う。店舗は、九州・沖縄地区の各県のほか、中四国地区の一部地域、宮城県内で 421 店舗の運営を手がけている(2025 年 11 月時点)。

3 位は、(株)ドラッグイレブン(福岡県大野城市)。「ドラッグイレブン」の店舗名でドラッグストアチェーンの運営を手がけており、年売上高は 474 億 900 万円。当社は、1969 年(昭和 44 年)3 月に鹿児島県で個人創業した薬品小売業を、翌年 3 月に法人化した。1975 年(昭和 50 年)5 月に、株主総会決議により一旦解散したものの、1996 年(平成 8 年)2 月に事業を再開。その後、商号変更や同業との吸収合併を繰り返し、2021 年(令和 3 年)5 月に現商号に変更、2023 年(令和 5 年)5 月に(株)ツルハホールディングス(北海道札幌市)の 100%子会社となり、現在の経営体制となっている。店舗は、九州・沖縄地区を中心に、ドラッグストア 176 店舗、調剤薬局単独店舗 16 店舗の計 192 店舗を運営している。(2025 年 2 月時点)。

次いで、(株)マツキヨココカラ&カンパニーの連結子会社で九州全域と山口県で「マツモトキヨシ」、「ミドリ薬局」の 2 店舗ブランドにてドラッグストアの経営を専業としている(株)マツモトキヨシ九州販売(福岡市)(年売上高 410 億円)、本店を構える福岡県北九州市内を中心に、「サンキュードラッグ」の店舗名でドラッグストア、「サンキュー調剤薬局」の店舗名で調剤薬局を展開する(株)サンキュードラッグ(福岡県北九州市)(同 268 億 2100 万円)となった。

【ドラッグストア部門】 売上高ランキング 上位 5 社(2024 年)

順位	全体順位	商号	所在地	決算月	売上高 (百万円)
1	1	(株)コスモス薬品	福岡市	5	964,988
2	7	(株)ドラッグストアモリ	福岡県朝倉市	3	198,900
3	33	(株)ドラッグイレブン	福岡県大野城市	5	47,409
4	36	(株)マツモトキヨシ九州販売	福岡市	3	41,000
5	54	(株)サンキュードラッグ	福岡県北九州市	3	26,821

※売上高には推定値を含む

ホームセンター部門は、ナフコがトップ

ホームセンター部門は、(株)ナフコ(福岡県北九州市)が年売上高 1924 億 4700 万円でトップ。当社は、家具類の小売りを手がけていた(株)深町家具店と(株)フカヤ(その後、(株)西日本ナフコに商号変更)の業容拡大に伴い、出店の合理化を目的として 1970 年(昭和 45 年)8 月に設立された。「ホームプラザナフコ」、「ナフコツーワンスタイル」の店舗名で、九州と中国地区を中心に全国 34 府県で 360 店舗のホームセンターを運営している(2025 年 11 月時点)。

2 位は、(株)ハンズマン(宮崎県都城市)。「ハンズマン」の店舗名でホームセンターを 12 店舗運営している(2025 年 11 月時点)ほか、DIY 関連商品の販売を中心にインターネットを経由した商品の販売も手がけており、年売上高は 341 億 2100 万円。当社は、1914 年(大正 3 年)、宮崎県都城市上町に「中村屋電器硝子商会」として建材等の小売業を目的として個人創業、1964 年(昭和 39 年)12 月に(株)大園硝子建材商会として設立された。2000 年(平成 12 年)3 月に株式を日本証券業協会店頭市場(JASDAQ)に登録し、宮崎県内の小売業者として初の店頭上場企業となり、唯一の小売業上場企業である。

3 位は、(株)グッデイ(福岡市)。北部九州地区及び山口県において、「ホームセンターGooDay(グッデイ)」の店舗名で計 67 店舗を運営(2025 年 4 月時点)しており、年売上高は 334 億 1700 万円。当社は、1949 年(昭和 24 年)2 月にラジオ・アマチュア無線パーツの小売りを目的として創業。翌年 2 月に法人化した嘉穂無線(株)(現:嘉穂無線ホールディングス(株))の事業再構築の一環として、2007 年(平成 19 年)9 月にホームセンター事業を会社分割して設立された。顧客ニーズに合致した商品ラインナップの強化やLINE公式ラインアカウントを利用した顧客の囲い込みに加え、ワークスペースの設置やワークショップの開催などによって、他のホームセンターとの差別化を図っている。

次いで、「HIヒロセ」、「OKホーム&ガーデン」といった店舗名で九州圏内においてホームセンターを展開する(株)ホームインプルーブメントひろせ(大分市)(年売上高 231 億 1100 万円)、沖縄県内において、「メイクマン」、「ニューマン」の店舗名でホームセンターを運営する(株)メイクマン(同 217 億 4400 万円)となった。

【ホームセンター部門】 売上高ランキング 上位 5 社(2024 年)

順位	全体順位	商号	所在地	決算月	売上高 (百万円)
1	8	(株)ナフコ	福岡県北九州市	3	192,447
2	44	(株)ハンズマン	宮崎県都城市	6	34,121
3	45	(株)グッデイ	福岡市	3	33,417
4	72	(株)ホームインプルーブメントひろせ	大分市	2	23,111
5	77	(株)メイクマン	沖縄県浦添市	9	21,744

※売上高には推定値を含む

まとめ

2024 年(1 月期~12 月期)の九州沖縄地区小売業売上高総合ランキングトップは、「ディスカウントドラッグコスモス」の店舗名でドラッグストアの運営を手がける**(株)コスモス薬品**(福岡市)で、年売上高は 9649 億 8800 万円。2 位に「TRIAL」などの屋号でスーパーマーケット業態のディスカウントストアを展開する**(株)トライアルストアーズ**(福岡市)(年売上高 6653 億 2400 万円)、3 位に総合スーパー「イオン」の展開を柱に事業を行う**イオン九州(株)**(福岡市)(年売上高 5089 億 8600 万円)が続いた。事業形態別では、スーパー部門、ディスカウントストア部門、ドラッグストア部門の 3 部門は、総合ランキング上位 3 社がそれぞれトップ。ホームセンター部門は、「ホームプラザナフコ」、「ナフコツーワンスタイル」の店舗名でホームセンターを展開する**(株)ナフコ**(福岡県北九州市)が年売上高 1924 億 4700 万円でトップとなった。

総務省統計局の「「2024 年経済構造実態調査」三次集計結果産業横断調査(事業所に関する集計)」¹によると、九州・沖縄地区小売業年間商品販売額は、15 兆 8,872 億円であり、2023 年の 15 兆 3,745 億円から約 5,100 億円、2022 年の 14 兆 8,362 億円から約 1 兆 500 億円増加している。近時の物価高騰に伴う価格改定も、販売額の増加に寄与していると考えられ、2020 年からの直近 5 年間で最多販売額を更新している。

九州・沖縄地区の小売業の動向を見ると、スーパーマーケット業態において、他社との間で再編が進んでいる。また、九州・沖縄地区以外から進出してくる企業も存在しており、プライベートブランドや総菜の強化といった価格以外での価値訴求など各社の模索が続く。そして、業界別景気DIも 2025 年 10 月は 40.7²となり、景気判断指数の 50 を大きく下回っているうえ、8 月から 3 か月連続で低下しているなど、業界内で景況感が低迷している。

さらに、企業の収益面においても厳しい状況が続いている。2025 年度上半期における小売業の倒産件数は、九州・沖縄地区で 110 件と、集計基準を変更した 2000 年度以降で最も多かった 2023 年度上半期の 99 件を上回り、半期では過去最多を更新した³。また、「負債 5,000 万円未満(1,000 万円以上を集計)」の小規模倒産は、76 件(前年同期 59 件)と大幅に増加しており、業種別ではサービス業に次ぐ 2 番目の倒産件数となっている⁴。負債総額は約 64 億 600 万円となり、1 件あたりの負債額は約 6300 万円と小口倒産が中心となっている近年の傾向を裏付ける結果となった。

2025 年 7 月に実施した九州・沖縄地区の「価格転嫁に関する実態調査」⁵においては、小売業の価格転嫁率は全体の 36.9%を下回る 35.8%にとどまるなど、継続的な価格転嫁が難しく、消費者の節約志向や競合との価格競争から値上げによる客離れを恐れ、十分な価格転嫁が出来ていない状況が浮き彫りになっている。

このランキングを通じて、九州・沖縄地区の小売業各社の魅力を再発見し、日頃の買い物の参考にしていただきたい。

¹ 総務省統計局「「2024 年経済構造実態調査」三次集計結果産業横断調査(事業所に関する集計)」

² 帝国データバンク福岡支店「TDB景気動向調査(九州ブロック・概要)」2025 年 11 月 6 日発表

³ 帝国データバンク福岡支店「九州・沖縄地区「小売業」倒産動向調査(2025 年上半期)」2025 年 10 月 15 日発表

⁴ 帝国データバンク福岡支店「九州・沖縄 小規模倒産の動向調査(2025 年度上半期)」2025 年 10 月 29 日発表

⁵ 帝国データバンク福岡支店「九州・沖縄 価格転嫁に関する実態調査(2025 年 7 月)」2025 年 9 月 5 日発表

【参考】2024 年 九州・沖縄地区 小売業売上高総合ランキング上位 50 社

順位	商号	所在地	業態	決算月	売上高 (百万円)
1	(株)コスモス薬品	福岡市	ドラッグストア	5	964,988
2	(株)トリアルストアーズ	福岡市	ディスカウントストア	6	665,324
3	イオン九州(株)	福岡市	総合スーパー	2	508,986
4	ダイレックス(株)	佐賀市	ディスカウントストア	3	313,838
5	(株)ジャパネットたかた	長崎県佐世保市	通信販売	12	255,000
6	(株)サンエー	沖縄県宜野湾市	スーパーストア	2	218,582
7	(株)ドラッグストアモリ	福岡県朝倉市	ドラッグストア	3	198,900
8	(株)ナフコ	福岡県北九州市	ホームセンター	3	192,447
9	(株)ミスターマックス	福岡市	ディスカウントストア	2	124,514
10	(株)サンリブ	福岡県北九州市	総合スーパー	2	111,123
11	福岡トヨタ自動車(株)	福岡市	自動車販売	3	107,730
12	総合メディカル(株)	福岡市	調剤薬局	3	107,322
13	(株)タイヨー	鹿児島市	スーパーストア	2	105,800
14	イオン琉球(株)	沖縄県島尻郡	総合スーパー	2	99,711
15	福岡スタンダードRE(株)	福岡県久留米市	ガソリンスタンド	7	91,652
16	(株)マルキョウ	福岡県大野城市	スーパーストア	2	86,061
17	(株)ニシムタ	鹿児島市	ホームセンター	2	84,511
18	(株)ハローデイ	福岡県北九州市	スーパーストア	3	76,453
19	(株)ホンダモビリティ九州	福岡市	自動車販売	3	75,702
20	福岡トヨペット(株)	福岡市	自動車販売	3	75,369
21	日産福岡販売(株)	福岡市	自動車販売	3	73,569
22	(株)西鉄ストア	福岡県筑紫野市	スーパーストア	3	65,367
23	エフコープ生活協同組合	福岡県糟屋郡	生活協同組合	3	65,199
24	金秀商事(株)	沖縄県中頭郡	スーパーストア	3	62,996
25	三角商事(株)	福岡県太宰府市	ディスカウントストア	4	61,500
26	トヨタカローラ福岡(株)	福岡市	自動車販売	3	59,288
27	(株)エーコープ鹿児島	鹿児島市	スーパーストア	4	58,633
28	(株)エレナ	長崎県佐世保市	スーパーストア	2	58,425
29	(株)マルミヤストア	大分県佐伯市	スーパーストア	2	55,989
30	沖縄トヨタ自動車(株)	沖縄県浦添市	自動車販売	3	51,976
31	宮崎トヨタ自動車(株)	宮崎市	自動車販売	3	50,560
32	相光石油(株)	福岡市	ガソリンスタンド	7	49,164
33	(株)ドラッグイレブン	福岡県大野城市	ドラッグストア	5	47,409
34	(株)九州マツダ	福岡市	自動車販売	3	46,106
35	ネットトヨタ北九州(株)	福岡県北九州市	自動車販売	3	43,607
36	(株)マツモトキヨシ九州販売	福岡市	ドラッグストア	3	41,000
37	(株)岩田屋三越	福岡市	百貨店	3	39,245
38	新日本製薬(株)	福岡市	化粧品販売	9	39,030
39	大三ミート産業(株)	福岡県田川市	精肉店	3	38,500
40	(株)野嵩商会	沖縄県宜野湾市	スーパーストア	3	35,312
41	ユナイテッドトヨタ熊本(株)	熊本市	自動車販売	3	35,079
42	生活協同組合コープみやざき	宮崎市	生活協同組合	3	34,222
43	生活協同組合コープかごしま	鹿児島市	生活協同組合	3	34,142
44	(株)ハンズマン	宮崎県都城市	ホームセンター	6	34,121
45	(株)グッディ	福岡市	ホームセンター	3	33,417
46	(株)大賀薬局	福岡市	調剤薬局	9	33,197
47	JR九州リテール(株)	福岡市	コンビニエンスストア	3	32,076
48	(株)トキハイндаストリー	大分市	スーパーストア	2	31,631
49	明治屋産業(株)	福岡市	精肉店	3	31,557
50	タンスのゲン(株)	福岡県大川市	家具販売	7	29,930

※売上高には推定値を含む